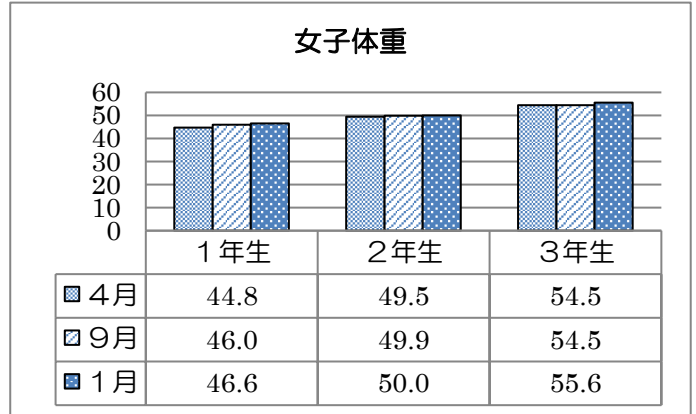
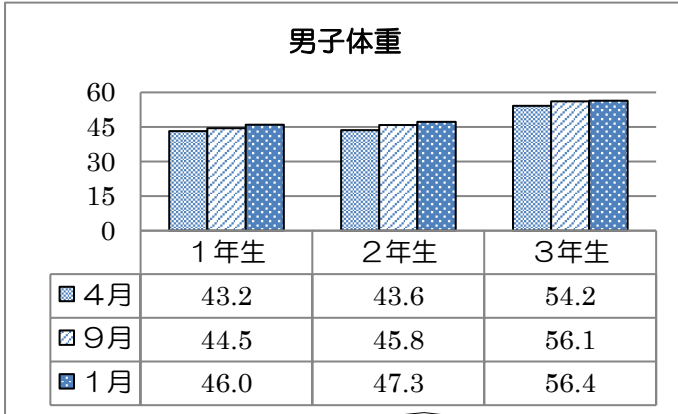
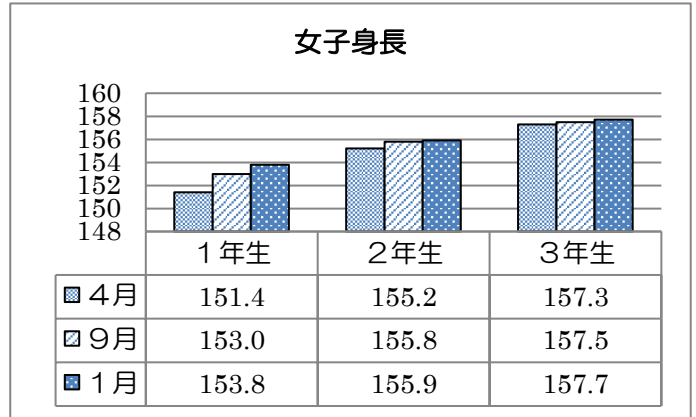
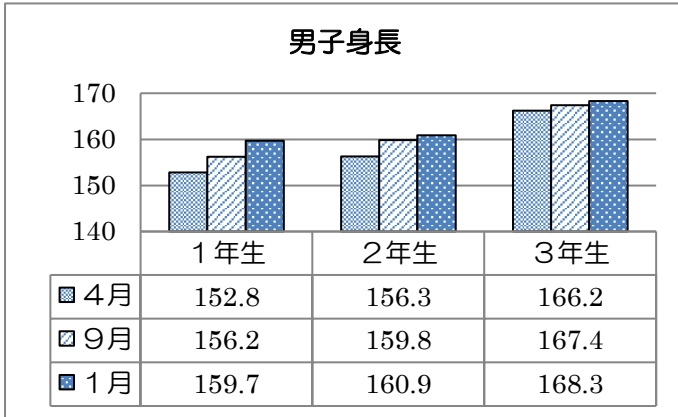




★1月の身体測定の結果を受けて、成長の記録をグラフ化しました（校内平均値）。



今回、一気に4~5cm伸びた子もいました。私の身長(164.8cm)もだんだんと追い抜かれ…みんなの成長が嬉しいです。

★3年生を対象に、薬物乱用防止教室が行われました。

1月10日(水)、東京税関 新潟税関支署 佐渡監視署の武田様、渡辺様を講師としてお迎えし、薬物乱用防止に向けた授業をしていただきました。麻薬密売と闘っている税関だからこそできる、実態に沿ったお話でした。

ワークシートのQ&Aに、後日答えていただきました！

Q1 不正薬物はどのくらいの種類がある？

A1 不正薬物の種類はとて多く、次々に新しいものが作られているため、正確な種類数は把握できません。

Q2 最も危険な薬物は？

A2 知る限りでは、指定薬物の一種「カルフェンタニル」があげられます。致死量0.001~0.002gと極めて強い毒性を持ち、発見時には防護服を着て対応する必要があるほどです。

Q3 医薬品と薬物の見分け方は？

A3 医薬品は、免許を持った製薬会社を作っています。たとえ市販薬であっても外装箱や袋に成分や製造者、登録番号、使用方法等が記載されています。一方、薬物は、非合法組織が作っているため成分や製造者等の記載はありません。



【授業の感想】

- 誘われたら絶対に断りたい
- たった1回の薬物で将来をだめにしたくないと思った

1月24日～30日は全国学校給食週間です ～食について考えましょう～

★そもそも全国学校給食週間ってなに？(文部科学省 HP より抜粋)

我が国における学校給食は、明治22年に始まりましたが、戦争の影響などによって中断されました。

戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月に米国のLARA（アジア救済公認団体）から、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。

同年12月24日に、東京都内の小学校でLARAからの給食用物資の贈呈式が行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と決めました。昭和25年度から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬季休業と重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

食べられることに感謝し、頂いたものはなるべく残さず食べましょう！



★より、食に注目してもらおうと、12月に行った「マイ弁当」に賞をつけました！

委員会で話し合った「給食保健委員会賞」と佐々木栄養教諭に選ばれた「栄養賞」です♡

※選んだポイントや全お弁当のコメントも掲示してあるので、ランチルーム前でぜひ見てみて下さい。

栄養賞

1年生 渡辺廉翔さん



- コロコロサラダが彩り良く、副菜が多めに入っているお弁当でよかったです。
- いつも作ってくれている親に「感謝したい」の気持ちの表れた感想コメントが印象に残りました。

栄養賞

2年生 仲野晶子さん



栄養賞

3年生 土屋明日香さん



- 彩りがきれいで、栄養バランスがよい。
- マイ弁当シートから、大変さを感じつつも楽しそうに作っている様子がうかがえたのでよかったです。



給食保健委員会賞

1年生 杉本明優さん



給食保健委員会賞

2年生 荒光悠輔さん



給食保健委員会賞

3年生 本間日奈子さん

